



支える人も 支える募金



じぶんの町に、困っている人がいる。その人たちが一番必要としているもの、それは人のチカラです。手をとって、支えてくれる人の存在です。では、その活動資金は、どうしましょう。赤い羽根共同募金は、困っている人を「支える人を支える募金」。それが、赤い羽根の役割なのです。

赤い羽根共同募金



診療所に赤い羽根自動販売機



村内で1台目となる赤い羽根自動販売機が、8月に国保田野畑村診療所の玄関に設置されました。この自動販売機は、飲み物を購入すると売上の一部が村の赤い羽根共同募金に寄付されます。寄付金は村の地域福祉活動に役立てられますので、皆さまのご利用をお待ちしております。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動がスタートします。赤い羽根共同募金は、社会福祉協議会の地域福祉活動、社会福祉を目的とする団体やボランティア団体の活動、民間社会福祉施設の整備や事業、火災などで被災された世帯の見舞金、災害時の活動支援などに役立てられます。

近年、少子高齢化による人口減少などにより、田野畑村でも募金額が年々減少しております。昨年度の赤い羽根募金と歳末たすけあい募金を合わせた募金額は、県内で最も少ない1,272千円となりました。田野畑村で集まった募金の約7割が、田野畑村の地域福祉活動に活用されますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※詳しくは、後日配布する赤い羽根共同募金日より第8号をご覧ください。

令和6年能登半島地震・令和6年7月大雨(秋田県・山形県) 災害義援金 募集中

令和6年12月27日(金)まで ※募集期間が延長となる場合があります